

甲賀駅改築10周年記念イベントの開催

甲賀駅改築10周年記念事業実行委員会 主催

11月3日(日) 午前10時から甲賀駅周辺に於いて記念イベントが盛大に開催されました。秋晴れの下、忍玉太鼓で幕が開け、来賓の挨拶や招待客紹介の後、各イベントが華やかに催されました。

各ブースでは地元特産品や模擬店が立ち並び、多くの方々が目当ての品を求めて並んでいました。お楽しみ抽選会では一喜一憂しながらの盛り上がりとなり、杵つき餅の振る舞いには長蛇の列ができていました。家族連れも多く、ちびっこたちは忍者衣装に着替えたり、手裏剣あそび等で元気いっぱい楽しんでいました。

駅二階の展示場では、昔の駅舎風景やSLの写真が展示され、皆さん興味深く見ておられました。市内をはじめ県内外から1,200名余りの

来場があり、このイベントが大いに盛り上がり楽しい記念日となりました。

地域に守られ・地域に根ざした甲賀駅、10年先に向かって更なる発展と飛躍へと繋げたいものです。開催に当たり計画・準備等に携わって戴きましたスタッフの皆様お疲れ様でした。



写真は高田信男さん提供

商工会青年部甲賀支部により、9年前から実施されている甲賀駅ロータリーのライトアップ事業が、今シーズンは改築10周年を記念してバージョンアップされました。

編集後記

新年のお慶びを申し上げます。本年も、「大原はひとつ」のもと、皆さんと広報が繋がる架け橋になれるように努力して参りますので、ぜひ皆様のご意見やご提案をお待ちしております。

新しい地域コミュニティ組織

おおはら

VOL. 17
2016.1

発行日
平成28年1月
発行

大原自治振興会
甲賀市甲賀町相模 173-4
TEL&FAX.88-3111

迎春



新たな取り組みへ

副会長 廣岡 道生



新年あけましておめでとうございます。
大原学区の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

さて、大原自治振興会は平成23年6月に発足し5回目の新しい年を迎え、会の活動も充実してきたと思いますが、様々な課題解決のためにはまだまだ自治区や行政との連携が必要だと考えています。

人口減少、高齢化が進む中で、この大原学区だけではありませんが、町が寂れる、若者の流出、空き家の増加など課題が山積していると思われれます。

そのような中で、今年度から新しい中島会長

の下で大原学区の課題に取り組むため、これまでの事業を実施する4部会（健康福祉・地域振興・生活環境・教育文化）と、まちづくり等に関する諸案件に即応するため新たに3つのプロジェクトチーム（見守り・若者・まちづくり）を立ち上げました。尚各プロジェクトに興味をお持ちの方はどなたでも、随時ご参加いただけます。一人でも多くの方々のご参加をお待ちしています。皆さんと共に連携し、だれもが安心して暮らせるまちづくりを目指しましょう。

新しい年が皆様にとりまして、健康で幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。

